

# 英語における隠喩について

伊藤 三郎

## On Metaphor in the English Language

Saburô Itô

### 序

ある事柄を、より効果的に表現するために、修辞学上、通例それに対して使われる語句と違った語句を、like, as, など類比を明示する語を用いる場合と、そういう語を用いなくて、効果的な代用物を通して表現する場合とがある。前者は直喩 (Simile) と呼ばれ、後者は隠喩 (Metaphor) と呼ばれる。He fought like a lion. といえ、直喩となり、He was a lion in the fight. といえ、隠喩となる。

日本語の表現でも、直喩としては、「薄氷をふむが如し」「リンゴのような顔」「もみじのような手」「借りてきた猫のようにおとなしい」等々があり、隠喩には、「袖に露おく」「頭に富士の雪を戴く」「眉は三日月」「建築は凍れる音楽なり」等々がある。

“Though analogy is often misleading, it is often the least misleading thing we have.” —Samuel Butler— (類比は、しばしば誤解を招きやすいものであるが、また、しばしば誤解を最小限にとどめるものである。) であるが、文章に変化を与えたり、生彩を加えたりする表現法として、直喩および隠喩は誠に興味深いものである。

昨年は直喩をとりあげたが、今回は隠喩を考察することにした。「隠喩とは、説明しようとする概念を、それに匹敵する概念に置き換えることによってなされる、暗黙の比較である。(Fowler, H. W.: *A Dictionary of Modern English Usage*)

### Metaphor に用いられる語

日項目にとまったものを書きとめた雑記帳の中から pick up して、解説を加えることにする。

A : act	「芝居」, 「見せかけ」 (pretence) put on act... 「芝居をする。」 「見せかけよく振舞う」 動詞としては 'act a part' 「狂言をやる」。
afternoon	the afternoon of life 晩年
alight	alight on ~ 本来 (馬・車から降りる。) から「偶然見つける」「出くわす」 He alighted on a rare plant. (珍しい植物を発見した。)
ancestor	(先祖) から「先駆者」 (forerunner) the ancestors of today's station waggon (今日の駅馬車の原形)
arm	「力・権力」 the strong arm of the law
arms	「武器」 → 「戦争」 arms and gown (戦争と平和) be armed at all points 「議論にすきがない」 ……動詞としても用いられる。
avenue	「近づく手段」 Hard work is a sure avenue to success. (勤勉は成功～到達)

	する確実な道である.)
awake	(動詞)「覚醒させる」「自覚させる」 (形容詞)「油断のない」(vigilant) It is time you were awake to the danger of your position. (自分の立場の危険なことに気づいてもよい時だ.)
axe	「大削減」be axed from a job (仕事を首になる) They axed his scheme. (彼の案を削った.)
B : back-fire	「不測の結果となる」「失敗に終る」The plot backfired.
back-number	口語で「時代遅れの人」
back-seat	「目立たない位置」take a back-seat (出しゃばらない)
back drop	「背景」
bar	(法廷の手すり) → 良心の制裁 (the bar of conscience)
bark	(吠え声) → 「良心」 His bark is not worse than his bit. (本心は口ほど悪くない.)
barometer	「(世論などの) 指標」 Newspapers are often barometers of public opinion. (新聞は世論の指標である.)
bed-fellow	「同僚」bed-rock 「根底」(foundation)
bird	a bird of passage (渡り鳥) → 「放浪者」
black	black swan 「珍しい物」
blanch	(白くする) → 「よく見せかける」 blanch one's conduct over (自分の行為をよく見せかける)
beehive	「人込みの場所」(crowded place) Tokyo is a human beehive of a city. (東京は人間がごった返している町だ.)
board	sweep the board (卓上のかけ金を全部さらって行く) → 「大勝する」
bowl	(どんぶり) → 大杯 → 酒宴 over the bowl (酒をのみながら)
bristle	(毛髪が逆立つ) → 「怒る」 He bristled with anger. (怒ってけんか腰になった.)
bud	in the bud 「初期に」 a physician in the bud (医者 of 卵) budding 「現われかかった」 a budding beauty (うら若い少女) a budding diplomat (売り出し中の外交官)
buoy	(ブイを浮かす) → 「(望みを) つなぐ」 The cheerful music buoyed her up. (明るい音楽が彼女を元気づけた.)
button	push the button 「糸口をつける」 button up 「(口などを) 固くとじる」 button-hole 「小さな口」「おちょぼ口」
by-way	(研究などの) 「わき道」
C : cash	cash in (現金に換える) → 「精算する」「事件のけりをつける」
champ	(歯をならす) → 「歯ぎしりして口惜しがる」
cheaply	「犠牲なく」The victory was cheaply bought. (大したぎせいを拂わずに得

	られた)
close	sail close to the wind 「きわどく法律を切りぬける」 (動詞) (列の間をつめる) → 「(政党などが) 陣党を固める」
colt	(仔馬) → 「青二才」
compass	(羅針板) → 「範囲・限界」 (extent)
cope	(聖者の外套) 「蔽うもの」 the cope of night (夜のとばり)
cork	(コルクで栓をする) → 「(感情を) 抑える」 cork up.
cradle	「幼時」 From the cradle to the grave. (一生の間)
crest	(とさか) → 「最上・極致」 on the crest of the wave (得意の絶頂に)
cricket	play cricket 「公明正大にやる」
D : dance	dance to one's tune 「人のいいなりに行動する」
dawn	「(物事の) 始まり・きざし」 the dawn of civilization (文明の曙光)
deluge	(大水にひたす) → 殺到する We were deluged with applications. (我々の所へ申込みが殺到した.)
dent [dint]	(きず) → make a dent in (…に影響を与える) 動詞… (くぼませる) → 「参らせる」
disrobe	(衣服をぬがす) → 「から奪う」 (strip) In winter most trees are disrobed of the leaves. (冬は木の葉を落す)
dog	the dogs of war 「戦争の惨禍」 teach an old dog new tricks (老人に新しい物を教える→そんな事はできない)
door	close the door to~ 「門戸を閉ざす」 (make impossible)
drain	(水がはける) → 「(体力などが) 徐々に尽きる」 His life is slowly draining away after a long illness. (長い病気で生命力が徐々に尽きている.)
dreg	(カス) → くず the dregs of society (社会のくず)
dust	out of dust (塵の中から) → 「屈辱の境遇から」
E : ebb	(引き潮) → 「減退」 (動詞) 「弱くなる」 His courage ebbed back again. (かれの勇氣はまた盛り返した.)
edge	(刃先) → 激しさ (intensity) the keen edge of desire (激しい欲望)
edifice	(大建造物) → 「(知的) 構成物」 build the edifice of knowledge (知識の体系を築く)
edition	(版) → 「複製」 an inferior edition of his father (父より劣る人)
efface	(消す) → 「(回想・印象などを) ぬぐい去る」
embalm	(ミイラにする) → 「長く記憶にとどめる」
enact	(上演する) → 「(事件が) 起る」 (take place) The murder was enacted in public. (公衆の面前で殺人が行われた.)
enslave	(奴隷にする) → 「とりこにする」 He was enslaved to superstition. (迷信のとりこになった.)
enthrone	(王位につかせる) → 「尊敬する」 the ruler enthroned in the hearts of his subjects. (臣下から心服されている)

	る支配者)
epitome	(抜粋) → 「縮図」 man, the world's epitome (世界の縮図である人間)
F : fault	at fault (猟犬が臭跡を失って) → 「途方にくれて」
feather	feather bed 「安楽な境遇」
fence	stop to look at a fence 「形勢を見る」「どっちつかずの態度をとる」
fester	(傷口がうむ) → 「悩む」 The unrequited love festered in her mind. (片思いで彼女の心は悩んでいた)
flare	flare up (燃え上る) → 「かっと怒る」
flash	flash in the pan (火皿の中で発火するだけで空発に終る) → 「竜頭蛇尾に終る」
flower	Say it with flowers 「意中をうまく伝えなさい。」
fly	fly at high game 「大志をいだく」 fly at higher game 「お高く止まる」 a fly in amber (こはくの中の化石ばえ) → 「原形のまま保存されている遺物」 fly-blown (はえが卵をうみつけた) → 「汚れた」
foam	foam at the month (犬があわをふく) → 「激怒する」
fold	(家畜の檻) → 「キリスト教会」
fool	fool's paradise 「幸福の幻影」 live in a fool's paradise
foot	drop on one's feet 「首尾よく難をまぬかれる」
fruit	「産物・所産」 the fruits of industry 「勤勉の成果」
furbish	(みがく) → 「手入れをする」 You need to furbish your French. (あなたはフランス語をやり直す必要がある。)
G : gauge[geidʒ]	(規格) → 「容積・範囲」
germ	「芽生え」「発生する」 in germ (まだ発達しないで)
germinate	「発生させる」 Warmth and moisture germinate seeds. (暖気と湿気で種子は発芽する)
gleam	(光) → 「ひらめき」 a gleam of hope (希望のひらめき)
glean	(落穂を広い集める) → 「少しずつ収集する」 They have gleaned various notions from the films and books. (彼らはいろいろの知識を、映画や書物から拾い集めている。)
glue	(ニカワづけにする) → くっつけて離さない the girl is always glued to her mother. (母にくっついている。)
H : halting	(びっこ) → 「筋が通らない」 speak in a halting way (ためらい乍ら話す)
haul	(ひと網) → 「獲物」 get a fine haul (大漁である)
hedge	「(障害で) 取りかこむ」 He felt hedged in by rules. (規則にしばられて動きがとれない。)
height	heights (高所) → 「要職」 He rose to the greatest heights of his profession. (最高の要職まで昇進した)
helm	(カジの柄) → 「支配権」 take the helm of state (政権を握る)

	be at the helm (指導的立場にある)
hunger	「熱望」 He has a hunger for kindness. (親切に飢えている.)
K : key	Key up 「緊張させる」「鼓舞する」 The coach keyed up the team for the game. (コーチは試合を控えてチームの気分を盛り上げた.) key note 「(演説などの) 要旨」 give the key to~ (大方針を定める) key stone 「要旨」「根本原理」
L : ladder	「手づる」「手段」 the social ladder (出世街道)
lard	(ベーコンをさしこむ) → 「飾る」 The lecturer larded his long speech with some amusing stories. (講師は長い話に面白い物語をまぜて花を添えた.)
lark	「詩人」 (poet)
leg	feel one's legs (赤ん坊が歩けるようになる) → 「自信がつく」 give~ a leg up (人を助けて馬などにのせる) → 「援助する」
light	light and shade 「明暗」「天と地ほどの差」 throw a new light on~ 「新しい解決の光を投ずる」
lime-light	(灰白灯) → 「注目の的」「人目にはつく立場」 He seems fond of the lime-light. (人前にでることを好むようだ.)
lion	「勇猛な人」「名物男」 the lion of the day (当時の花形) make a lion of (もてはやす)
M : magnet	「人をひきつける物・人」 magnetize 「人をひきつける」
May	「青春」 May fair 「ロンドン社交会」
mirror	「時勢に反映するもの」
P : page	「(人生・一生の) 挿話 (episode)」
paint	paint the lily 「自然の美しさに (不必要な) 人工の美を加える」
pith	(木髄) → 「心髄」「核心」 the pith of a speech (演説の要点)
pulse	(鼓動) → 「意向・気分・興奮」 feel the pulse of (~の意向を探る) stir one's pulses (人を興奮さす)
pump	「教え込む」 He tried to pump knowledge into his students. (生徒に知識をつめこもうとした.)
R : radiate	(射出する) → 「四方に広まる」 Happiness radiated from her eyes. (幸福の光が目もとから発していた.) Four avenues radiated from the squares. (広場から四方に延びている.) The speaker radiated enthusiasm for his cause. (熱意を盛り上げた)
rain	a rain of blows 「打撃の雨」 a rainy day 「困窮時」 provide for a rainy day (まさかの時に貯金する)
razor-edge	(鋭さ) → 「危地」 be on the razor-edge (危地に陥入る)
reap	(収穫する) → 「報いられる」 Kind acts reap happy smiles. (親切な行為には、楽しい笑いが報いられ

	る)
	You can't reap when you have not sown. (他人の功を横取りすることはできない.)
rein	(手綱) → 制御法
ride	ride for a fall (むちゃな乗り方をする) → 「無茶な事をする」 ride out a storm 「困難を乗りこえる」
road	the road to ruin 「破滅の道」 break a road (道を切り開いて進む) → 「困難を排して進む」
Robinson Crusoe	「漂流者」
rock	He was rocked in security. (危険がないと安心していた.) rock bound (岩に囲まれた) → 「不屈の」
rose	rose-colored 「楽観的な」 see things through rose-colored spectacles. (物事を楽観する) rose water (バラ香水) → 「お世辞」
rust	(さびる) → 「にぶる：役に立たなくなる」 Don't let your talents rust. (折角の才能を持ちぐされにするな.)
S : saddle	「(人の責任などを) 負わす」「なすりつける」 He is saddled with many children. (沢山の子供をかかえている.)
sail	lower one's sail (帆を降ろす) → 「降参する」 take in sail 「欲望を控え目にする」 sail with every wind 「どんな境遇をも自己の有利に導く」
salt	「生気を与えるもの」「刺激」
salute	(会釈する) → 「目・耳に入る」 shouts of welcome saluted our ears. (歓迎の叫びが我々の耳に入ってきた.)
sand	「時刻」「寿命」 The sands are running out. (あまり時間がなくなる.) built on (the) sand 「不安定な」 plow the sands 「むだ骨を折る」 put sand in the wheels 「じゃまする」
sap	(樹液をしぼりとる) → 「徐々に」弱らせる」 His health was sapped by the damp climate. (彼の健康は湿気の多い気候で害された.) Science was sapping old beliefs. (科学が古い信仰をこわしている)
sauce	「味をつけるもの」「おもしろみ」 Hunger is the best sauce. (空腹にまずいものなし.)
savor	(香気) → 「趣」動詞…「～気味がある」 His talk savored of self-conceit. (どことなく自負の感じがした.)
scene	quit the scene 「死ぬ」(die)
scent	follow up the scent 「手がかりをたどって追及する」
score	What's the score? (今何点か) → 「形勢はどうなっているか」

sea	「沢山」 a sea of troubles (限りないなやみごと)
seal	(固く閉じる) → 「封じ込める」 They tried to seal his lips. (彼の口を封じようとした.)
seed	「争いの種」 sow the seeds of discontent. (不平の種をまく) sow the good seed (福音を伝える)
shovel	「どンドンつき込む」 The beggar quickly shoveled the loaf into his mouth. (口にほほばる)
show	show one's hand 「考えを打ち明ける」
sign	sign on the dotted line 「事後承諾をする」
soak	「(心に) 吸収する」 soak up information (知識を吸収する)
sore	(さわると痛い所) → 「古傷」「いやな思い出」
sow	sow the seeds of hatred. 「憎しみの種子をまく」 As a man sows, so he shall reap. (因果応報)
spike	spike one's guns 「人の計画の裏をかく」
spin	get into a flat spin 「困窮に陥入る」
splash	make a splash 「あっといわせる」
spur	(拍車をあてる) → 「激励する」 Desire spurred Tom to fight. (戦おうという気を起した.) spur a willing horse 「いやにしつこくする」
staff	「頼り」「支え」 Bread is the staff of life. (パンは生命の糧)
stage	quit the stage 「舞台をひく」 set the stage for 「お膳立てをする」 stage whisper 「聞こえよがしの私語」
standard	join the standard of 「旗下にはせ参ずる」 They raised the standard of revolt. 「反旗をひるがえした」
stature	(身長) → 「精神的な成長」 a writer of stature (才能ある作家)
stay	stay the course 「最後までがんばる」
steady	steady hand (ふるえない手) → 「断固とした指導」
steep	(浸す) → 「没頭させる」 He was steeped in mathematics. (数学に没頭する)
stock	「(記憶に) 用意しておく」 Henry has a memory stocked with various kinds of information. (いろいろな情報をよく記憶している.) stock-in-trade (在庫) → 「必要手段」
stomach	An army marches on its stomach. (腹がへっては戦ができぬ)
sugar	「お世辞」 sugar coat 「甘美に見せるもの」
suit	a strong suit 「長所」 follow suit 「人のまねをする」
sun	His sun is set. (全盛は過ぎた)
T : tackle	(つかむ) → 「(仕事・問題などに) 取組む」

	I tackled him on the question of world peace. (世界平和の問題について彼と大いに論じ合った.)
tail	with the tail between the legs 「おじけづいて」「こそこそと」
tame-cat	(飼い猫) → 「人のいいなりになっている人」
taste	(味) → 「経験」 He gave me a taste of the whip. (鞭で打たれて痛い目に合う) 動詞「味わう」 taste the joys of freedom. (自由の喜びを味わう) taster (味わう人) → 「(出版筆者の) 原稿鑑定係」
tempest	(大あらし) → 「大騒ぎ」 a tempest of weeping (泣きわめき)
thaw	(雪・氷がとける) → 「(態度) 和らぐ」 She began to thaw as our talk was going on. (話をしてゆくうちに彼女はうちとけてきた.)
thin	「浅薄な」 a thin joke (間のぬけた冗談) a thin argue.
tide	(干満) → 「風潮」 The tide turns. (時勢が一変する)
tie	「きずな」 the ties of friendship (友情のきずな)
tip-top	(頂上) → 「絶頂」 at the tip-top of one's fame (名声の絶頂をきわめて)
toll	(使用税) → 「代価」 take a heavy toll of lives. (多数の死者を出す)
tongue	give tongue 「わめく」
tonic	(強壮剤) → 「元気づけるもの」 → 「元気づける」 The mountain air is tonic. (山の空気は心身を元気づける)
torrent	(急流) → 「(言葉の) 連発」 a torrent of eloquence (立て板に水のような弁舌)
trace	「画策する」 The policy traced out by him was never followed. (彼の立てた政策は、実行されず終わった.)
track	「人生航路」 go on in the same track year after year (年々同じ行路をたどる)
tread	tread out (鎮圧する)
trend	「すうせい」 Prices are on the upward trend. (物価は上昇の傾向である)
trickle	(したたる) → 「ぼつぼつ来る」 Summer visitors are now trickling home. (避暑客はもうぼつぼつ帰り始めた)
trump	(切り札) → 「奥の手」 play a trump 「奥の手を出す」 put~to one's trump 「人を策に困らせる」
trumpet	「吹聴する」 trumpet a person's great deeds. (人の立派な行為を吹聴する) trumpeter 「ちょうちん持ち」 be one's own trumpeter 「自画自賛する」
twist	(ひねる) → 「曲解する」 He tried to twist my words into an admission of error. (私の言葉をこじつけて誤りを認めさせようとした.) (湾曲) → 「(時勢などの) 急転」

	a twist of the wrist 「手練」「こつ」
	twists and turns 「いきさつ」
U : unlicked	(形がととのっていない) → 「不作法な」
unseal	(封を切る) → 「口を開かす」
upstairs	kick a person upstairs 「祭り上げる」
V : vale	this vale of tears 「浮き世」
vegetable	become a mere vegetable 「無為な生活に陥入る」
veil	She veiled her animosity. 「反感を蔽いかくした。」
ventilate	(空気を通す) → 「議論にのぼせる」
	The new policy was freely ventilated. (新政策が自由に検討された.)
verge	(境界) → 「間際」
	He is on the verge of 70. (70才に垂んとする)
	She was on the verge of tears. (今にも泣き出しそうであった)
vista	(見通し) → 「追憶」「予想」
	search the dim vistas of one's childhood (子供時代のおぼろげな追憶をたどる)
	The book will open up for the readers new vistas of economic thinking. (本書は経済的思索への新展望を読者に与えるだろう.)
vital	(生命の) → 「致命的な」 a vital question (死活問題)
	a matter of vital importance (きわめて重大な事柄)
	vitalize 「鼓舞する」
W : wade	(歩いて渡る) → 「やっときりぬける」
	wade through blood to the throne (流血を経て王位に登る)
wake	「覚醒する」
	It is time for you to wake up and attend to your business. (さあぼやぼやしないで仕事にかかる時だ.)
white	「潔白の」 white hands 「正直」 white-wash 「身の潔白を示す手段」
wing	on the wing 「旅行中で」 take wing 「逃れる」
	Ambition winged his spirit. (大望が彼の心をかり立てた.)
	winged gossip (見る見るひろまる噂)

## む す び

Metaphor はまた広義に用いられると次の表現形式も含まれてくると思われる。

(1) 擬人法 (personification)

He would not allow *his thoughts* to wander farther. (彼はそれ以上考えを思いめぐらすことはできなかった.)

(2) 提喩 (synecdoche) [あるものの一部分を指し示すことによって全体を現わす表現]

There are a lot of good *heads* in our university. (われわれの大学には優秀な学生が沢山いる.)

(3) 推喩 (metonymy) [あるものをそれと何等かの点で関係のある別のもので表わす表現法]

All of Russia is talking about a family of hermits. (世捨人の一家のことをロシアで話題になっていた.)

また、陳腐になったものを 'dead metaphor' (死喩) ともいう。例えば、She is all ears. (一心に耳を傾けている) My heart was in my boots. (ひどく心配でびくびくしていた)。これらのことについては、今後研究をすすめて行きたい。

## 文 献

- 1) Thomas, Owen: *METAPHOR and Related Subjects*, Eichoshya (1977)
- 2) 市河三喜: 英文法研究, 研究社 (1954)
- 3) 大塚高信, 中島文雄, 新英語学辞典, 研究社 (1982)
- 4) 荒木一雄, 大沼雅彦, 豊田昌倫: 英語表現辞典, 研究社 (1985)
- 5) Howler, M. W.: *A Dictionary of Modern English Usage*, London: Clarendon Press (1937)
- 6) 中村 明: 比喩表現辞典, 角川書店 (1977)
- 7) 国立国語研究所: 比喩表現の理解と分類, 秀英出版 (1980)